



小平第三中学校だより

第 39 号 令和 8 年 10 月発行

【初版発行・令和5年4月】

「月見団子と合唱」

校長 平沢 晃



心地よい秋風とともに、夜空の月が一年で最も美しく輝く季節を迎えました。今月は「お月見（十五夜）」の季節です。私たちが何気なく親しんでいるお月見の風習ですが、その歴史は平安時代までさかのぼると言われています。元々は貴族たちが月を眺めながら和歌を詠む風雅な遊びでしたが、江戸時代になると庶民の間にも広がり、秋の豊かな実りに感謝を捧げる大切な行事へと変わっていきました。

この十五夜は、別名「芋名月（いもめいげつ）」とも呼ばれます。当時は米よりも前に収穫される里芋などをお供えし、自然の恵みに感謝していた名残です。その後、満月を模して丸く丁寧につくられた「月見団子」が飾られるようになりました。お月見の団子は、十五夜にちなんで「十五個」をピラミッドのように積み上げるのが伝統です。下段から上段へと、少しずつ形や大きさの違うお団子たちが、お互いにバランスを取りながらぴたりと寄り添い、支え合うことで、初めてあの美しい形が完成します。

さて、本校では今月、生徒たちが心待ちにし、情熱を注いできた音楽祭が開催されます。最近、朝や放課後に校舎のあちこちから地声や裏声の入り混じった力強い歌声が響いており、学校全体が心地よい活気に包まれています。しかし、その美しいハーモニーの裏側には、決して一筋縄ではいかない中学生たちの葛藤や苦労があります。合唱の練習は、楽しいことばかりではありません。特に思春期という多感な時期です。最初は音程が合わなかったり、パートごとのバランスが崩れてしまったり、時には「もっと真面目に練習しよう」「そこまで一生懸命やるのは恥ずかしい」といった温度差から、意見がぶつかり合い、クラスの雰囲気がギクシャクして悩むこともあります。思い通りに声が出ず、壁にぶつかって悔しい思いをしている生徒も少なくないでしょう。ここで先に話した月見だんごのお話に絡めまして・・

私は、そのように悩み、必死に踏ん張っている生徒たちの姿を見るたびに（人をお団子にたとえるのは失礼かもしれませんが）今月は、あの月見団子の姿を思い出します。クラスには多様な個性の人が集まっています。変声期を迎えて声が低くなった生徒、美しく透き通る声をもつ生徒、歌うのが少し苦手な生徒。みんな形も色も違う声をお団子にたとえてみます。もし、誰か一人だけが「自分の一番大きな声」だけで目立とうとすれば（大きなお団子）、全体の調和は崩れてしまいます。逆に、自信をなくして声を引っ込めてしまえば（小さなお団子）、お月見だんこの様なきれいなピラミッド形になりません。合唱の本当の良さは、上手な人だけが引っ張ることではなく、全員が「隣の仲間の声をよく聴き、自分の声を優しく寄り添わせる」ところにあります。ぶつかり合い、悩みながらも、お互いの弱さを補い合い、個性を引き立て合って、一つの曲を全員で支え合う。そのプロセスの果てに、全員の心がカチッと噛み合った瞬間、一人では決して作り出すことのできない、鳥肌が立つような「本物のハーモニー」が生まれるのです。苦労した経験こそが、歌声に深みという最高の隠し味を加えてくれます。

本番のステージでは、これまでの練習で培った絆と、お互いを信じる気持ちを胸に、クラス全員で最高の歌声を響かせてほしいと願っています。苦しい練習を乗り越えた生徒たちの表情は、きっと夜空の満月のように輝いているはずです。しっかりと積みあがったお月見団子の頂も黄色ですね。まさに金賞です。

保護者の皆様におかれましても、日々家でロずさむ歌声や、時には人間関係



に悩んでいるお子様の背中を、温かく励まし、支えていただければ幸いです。当日はぜひ会場へ足をお運びいただき、生徒たちが心一つに奏でる感動のステージに、大きなエールをお願いいたします。

会場となる「ルネこだいら」ですが観覧席に限りがあります。立ち見はできない規則になっています。保教の会の皆様が整理のお手伝いをしてくださいます。ありがとうございます。お子様の学年の合唱が終わりましたら次の学年の方へ席をお譲りください。ご協力をお願いいたします。

職場体験を終えて



「働くとは ～職場体験を通じて学んだこと・考えてほしいこと～」

2学年では、10月7日(水)～9日(金)の3日間職場体験を実施しました。今年度は90か所の事業所に体験を受け入れていただき、教育関係、福祉、公共機関、接客業など業種も様々でした。学年の先生たちが見回りをした際には、緊張しながらも真剣に、充実した表情で仕事に取り組んでいる様子を見ることができました。



体験前に配布した学年便りでは、職場体験で学んでほしいこととして、次の7つを伝えました。

- ① 働くことの意義を知ってほしい。
- ② 働くことの充実感を味わってほしい。
- ③ 仕事私たちの生活にどのように役立っているのかを考えてほしい。
- ④ 人と人との関わり大切さを学んでほしい。
- ⑤ チームワークの重要性を理解してほしい。
- ⑥ 挨拶や時間を守ることの大切さや、社会生活に必要なマナーやルールを学んでほしい。

昨年度1年生のときに職業調べ(身近な人へのインタビュー)を行いました。今回実際に仕事を体験することで改めて「働くこと」について考えることができたのではないのでしょうか。職場体験をきっかけに、将来の夢や卒業後の進路を真剣に考え始めてもらいたいと同時に、保護者の方々をはじめ、多くの働く人たちの支えによって私たちの生活は成り立っていることに感謝の気持ちをもってもらえればと思います。

今回の体験は、事後学習として新聞を作成し廊下に掲示する予定です。他の人がどんな職場でどんな経験をしたのかということも、自分の進路を考える刺激にしていきたいと思います。職場体験お疲れ様でした。

【 職場体験担当 】

校内実習(10組)を終えて



9月29日(火)、30日(水)に、キャリア教育の一環として、「10組校内実習」を実施しました。校内で「清掃の仕事」と「事務の仕事」の体験をしました。

事前学習として、9月16日(水)に、ブリヂストンチャレンジド(株)による出張授業がありました。前半は、働くためには「体力・健康」「意欲・やる気」「素直な姿勢」「チームで働く力」が必要であるということ、そして、これらの力は10組の学級目標を意識して学校生活を送ることで身に付けることができるということを教えていただきました。後半は、清掃の体験をしました。正しい清掃の技術を、プロである社員の方から優しく丁寧に教えていただきました。そして、校内実習当日。生徒たちは、教えていただいたことを意識しながら学校のフロアや階段の清掃、昇降口の窓ふき等の仕事を行うことができました。また、事務の仕事では、タブレット端末を



用いて、自分の保護者向けに「音楽祭の案内」の文書を作成しました。2日間の校内実習中は、礼儀や言葉遣いにも気を付けながら、一生懸命に仕事を行うことができました。

実習後の振り返りでは、「立ち仕事は大変でした。ごみを残さないようにするのはもっと大変でした。」「文書作成をして、タイピングの実力だけではなく、知識もつけないとまともに仕事はできないと知りました。」等の感想がありました。自分の将来に向けて、これからどのような力をつけていくことが

必要か、実体験を通して学ぶことができたのではないかと思います。今回の実習で学んだことを、今後の学校や家庭での生活に活かしていったほしいと思います。

【 10 組担当 】

デートDV講座



1 学年 「デート DV を学ぼう」 ～自分も相手も大事にできる関係づくりのために～
10 月 9 日(金)6 校時、NPO 法人女性ネット Saya-Saya から講師の方をお招きして、性暴力を防ぐための講演会を体育館で実施しました。周囲の人からいやなことをされたり、暴力をふるわれたりしたときの対応や、周りの人から相談を受けたときにはどうすればよいか、などについて、わかりやすく教えていただきました。いまは恋愛に興味がなくても、このことを知っていることが今後大切になってくると思います。今回学んだことを、しっかり心に刻んでおきましょう。

【 1 学年主任 】

教員の異動がありました



この度、10月1日付で副校長が変わりました。コメントをいただきましたので紹介します。

★3中を去られた先生 前副校長

副校長として、4年半務めさせていただきました。この度、年度途中ではありますが、昇任のため異動となりましたため、ご挨拶させていただきます。

三中の生徒のみなさんは、あいさつが素晴らしいです。あいさつをしっかりできる人は、相手に良い印象を与えます。私は、あいさつをしてくれるみなさんに良い印象をもち、気持ちよく過ごすことができました。あいさつは、今後大人になっていき、社会で生きていく上での常識であり、最低限のマナーですので、続けて欲しいと願っています。

小平第三中学校の教育活動をいつも温かく見守り、支えていただいた保護者のみなさま、地域みなさまに、心より感謝申し上げます。教職員みなさまにも、大変お世話になり、たくさんの思い出をいただきました。私は小平第三中学校に勤務でき、とても幸せでした。本当にありがとうございました。

★3中にいらっしゃった先生 副校長

このたび小平第三中学校に副校長として赴任いたしました、〇〇〇〇 と申します。
小平第四中学校より異動してまいりました。これまでの経験を生かしながら、生徒一人ひとりの成長を大切に、安心して過ごせる学校づくりに少しでも貢献できるよう努めてまいります。

不慣れな点多々ある中で、赴任後たくさんの方々から支えていただき大変感謝しております。皆さまに教えていただきながら、早く学校の一員として力になれるよう努力してまいります。これからどうぞよろしくお願いいたします。

生徒の活躍



●男子バスケットボール

○第47回小平市民スポーツ祭 小平市中学校バスケットボール新人大会 男子の部 【第3位】

●女子バスケットボール

○第47回小平市民スポーツ祭 小平市中学校バスケットボール新人大会 女子の部 【準優勝】



●吹奏楽

○第74回 全日本吹奏楽コンクール 【全国大会 出場】 10月31日 (会場)静岡・アクティシティ浜松



●陸上競技

○第79回東京都中学校市部対抗陸上競技選手権大会(都大会) 男子1年4×100mリレー
【第5位】 50秒17

○第80回はちおうじT&Fトライアル 男子中学1年4×100mリレー

【第3位】 50秒35



●女子ソフトテニス

○第10ブロック秋季ソフトテニス新人大会 団体戦 【第3位】 都大会出場決定



●バドミントン

○第64回小平市民スポーツ祭 【第3位】



●野球部

○多摩武蔵杯 【予選リーグ突破】

●卓球

○第10ブロック 令和8年度新人卓球大会(シングルス)

都大会出場決定者2名 1名 (ベスト8)



●百人一首

○第33回全国競技かるた多摩大会 中学生団体

【優勝】1組 【第3位】1組



●書道

○第110回記念「書教展」(全日本書道教育協会主催) 【読売新聞社賞 受賞】 1名



これからの予定

○10月22日(木)

○10月28日(水)

○11月 2日(月)

○11月 4日(水)

○11月 5日(月)～11日(水)

○11月 7日(土)

○11月 9日(月)

○11月12日(木)・13日(金)

○11月16日(月)～18日(水)

○11月19日(木)

・音楽祭りハーサル

・音楽祭【ルネこだいら】

・全校朝礼・音楽祭表彰式

・小中連携の日

・三者面談(3年) 全校午前授業(給食あり)

・さわやかコミュニティの日(学校公開)

・生徒会朝礼

・放課後質問教室

・期末考査

・避難訓練

